

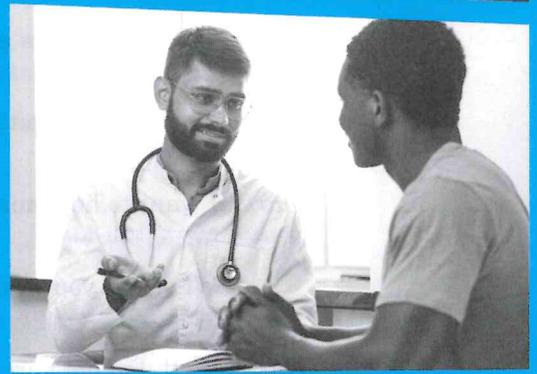
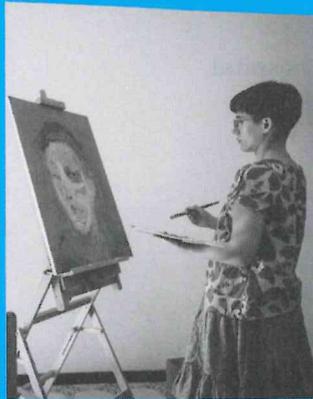
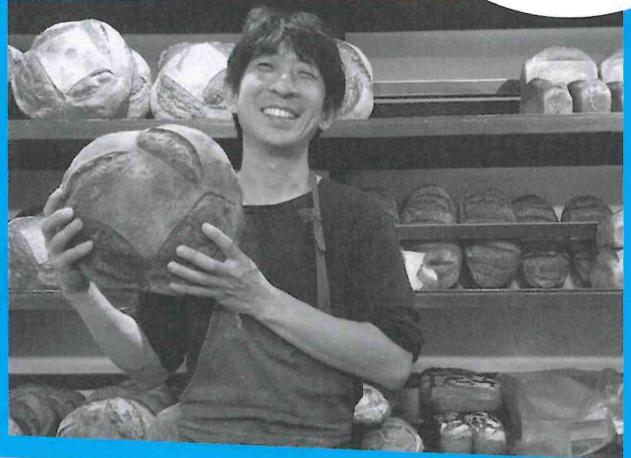


## My Dream

私の夢

トラックのドライバー

パン店の店主(田村陽至さん)



画家

スポーツクライミングをする  
アスリート

医師

## SCRIPT

① Look at these people. ② What are they doing?

③ This woman is a truck driver. ④ She travels many different places. ⑤ This man is a baker. ⑥ His bread looks delicious. ⑦ What is this woman doing? ⑧ She is climbing a wall.

⑨ You can also see a doctor and an artist. ⑩ Some people work outside, others work inside.

⑪ Some people work alone, others work in a team. ⑫ Each person has an important job.

⑬ What is your future dream job?

① この人たちを見てください。② 彼らは何をしているのでしょうか。

③ この女性はトラックの運転手です。④ 彼女はいろいろな場所を旅しています。⑤ この男性はパン職人です。⑥ 彼のパンはおいしそうです。⑦ この女性は何をしているのでしょうか。⑧ 彼女は壁を登っています。⑨ 医師と画家も見えます。⑩ 屋外で働く人もいれば、屋内で働く人もいます。⑪ 1人で働く人もいれば、チームで働く人もいます。⑫ 一人ひとりに重要な仕事があります。

⑬ あなたの将来の夢の仕事は何ですか。

## Words

重要  dream [ドリーム] 名 (実現したいと思っている) 夢



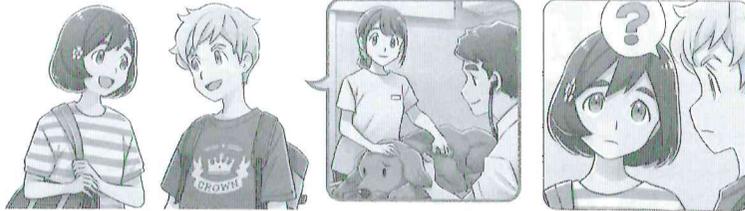
## Scene

## 1

マークと花が職場体験プログラムについて話しています。

? マークが職場体験先を決めた理由は何ですか。

- ・動物を助けたいから
- ・将来の夢が獣医になることだから



## SCRIPT

*Hana:* The day-at-work program is coming soon.

花： 職場体験プログラムが迫っているね。

*Mark:* That's right. I'm going to work at an animal hospital.

マーク： そうだね。 私は動物病院で働くつもりだよ。

*Hana:* An animal hospital? Why?

花： 動物病院？ どうして？

*Mark:* I want to help animals. My dream is to be a vet.

マーク： 動物を助けたいんだ。 私の夢は獣医になることだよ。

Where do you want to work, Hana?

あなたはどこで働きたいの、花？

*Hana:* Well, I'm not sure. I'm still thinking about it.

花： えーと、よくわからないんだ。まだ考えているところだよ。



## Check

My dream is **to be** a vet. (私の夢は獣医になることです。)

I want **to help** animals. (私は動物を助けたいです。)

- 〈to + 動詞の原形〉を**不定詞**(または to 不定詞)と言います。
- 不定詞は「…すること」の意味で名詞のはたらきをすることがあります。これを、不定詞の名詞用法と言います。
- 名詞用法の不定詞は文中で、目的語、主語、補語になります。
- 〈to + 動詞の原形〉が be 動詞のあとにきて、「～は…することです」の意味で、主語を説明する補語になることがあります。

**補語** My dream is **to be** a vet. (私の夢は獣医になることです。)  
└「…になること」という意味。この文の補語になる。

- 〈to + 動詞の原形〉が動詞のあとにきて、「…すること」の意味で、動詞の目的語になることもあります。

**目的語** I want **to help** animals. (私は動物を助けたいです。)  
└「助けること」という意味。動詞 want の目的語になる。

## Exercise

**Listen** ディナー、ジン、ケイトは、職場体験で幼稚園に行くことになりました。それぞれが幼稚園でしたいと思っていることを選ぼう。

**解答**

(ディナー) Dinu ( **B** )      (ジン) Jing ( **C** )      (ケイト) Kate ( **D** )



(塔を建てる)

build a tower



(絵をかく)

draw pictures



(音楽を演奏する)

play music



(本を読む)

read a book

**Talk** 将来の夢や、してみたいことについてペアで話そう。

**例** A: My dream is to be an astronaut. I want to travel to space.

How about you?

(私の夢は宇宙飛行士になることです。私は宇宙を旅行したいです。あなたはどうか。)

B: I want to be an interpreter. I want to work with people around the world.

(私は通訳者になりたいです。私は世界中の人々と働きたいです。)

**Mr. Oka:** For the day-at-work program, you're all going to kindergartens. My question is, "What do you want to do with the children?" Dinu, please go first. **丘先生:** 職業体験プログラムのために、あなたたちはみんな、幼稚園に行く予定です。私の質問は「あなたは子どもたちと何をしたいですか。」です。ディナー、初めに教えてください。

**Dinu:** I love art. I want to draw pictures with them. **ディナー:** 私は芸術が大好きです。私は彼らと絵をかきたいです。

**Mr. Oka:** That sounds like a very good plan. How about you, Jing. What do you want to do? **丘先生:** それはとてもよい計画のように聞こえます。ジンはどうですか。あなたは何をしたいですか。

**Jing:** I like children and music. So I want to sing and play music with them. **ジン:** 私は子どもと音楽が好きです。だから私は彼らと歌ったり、音楽を演奏したりしたいです。

**Mr. Oka:** Great. I'm sure they'll love it. And you, Kate? What do you want to do with them? **丘先生:** すばらしいですね。きっと彼らはそれが大好きになるでしょう。あなたは、ケイト？彼らと何をしたいですか。

**Kate:** I want to read my favorite picture book with the children. I know they'll love it. **ケイト:** 私は子どもたちと私のお気に入りの絵本を読みたいです。私は彼らがそれを大好きになることを知っています。

**Mr. Oka:** I see. That's good, too. You all have good plans. I hope you enjoy the program. **丘先生:** わかりました。それもよいですね。あなたたちはみんな、よい計画を持っています。あなたたちがプログラムを楽しむことを望んでいます。

## Words

**重要**  build [ビルド] **動** 建てる、造る

**重要**  tower [タウア] **名** 塔、タワー

interpreter [インタープリタ] **名** 通訳者

around the world **世界中で**

**Y**  world [ワールド] **名** 世界

# Scene 2

昼休みの教室で、ブラウン先生と花が話しています。

**?** 花はどんなことを相談していますか。

職場体験の行き先

*Ms. Brown:* **Where do you want to go for your day-at-work program?**

ブラウン先生：あなたは職場体験プログラムでどこに行きたいですか。

コンマ(,)とともに文頭で用いられる場合、「えーと」という意味。会話をつなぐときに使う。

*Hana:* **I don't know. I can't decide.**

花： わかりません。 決められないんです。

*Ms. Brown:* **Well, think about yourself first. What are your interests?**

ブラウン先生：えーと、まず自分自身のことを考えてみてください。 あなたは何に興味がありますか。

動詞の like「好き」という意味ではなく、前置詞の「…のような」という意味で使われている。具体例などを挙げるときに使われる。

*Hana:* **Lots of things. Like soccer, movies, cooking . . .**

花： いろいろなことです。 サッカー、映画、料理とか…。

*Ms. Brown:* **Oh, cooking? What do you like to make?**

ブラウン先生：わあ、料理？ 何を作るのが好きですか。

数えられない名詞(不可算名詞)のため、「パン」という意味で使われる場合、a をつけたり複数形にもしない。

*Hana:* **I like to bake bread, but I need to practice**

花： パンを焼くのが好きですが、もっと練習する必要がありますね。

**more.**

*Ms. Brown:* **Perhaps a bakery is a good place for you.**

ブラウン先生：きっと、パン店があなたにぴったりな場所ですよ。

*Hana:* **That's a good idea.**

花： いい考えですね。

[64 words]

直前の内容を指して、「それはよい考えですね。」という意味のあいづちの表現。会話でよく使われる表現。



## Listen &amp; Read

話の内容に合うものをすべてチェックしよう。

解答

① 花が興味のあること



cooking  
(料理)



movies  
(映画)



soccer  
(サッカー)



surfing  
(サーフィン)

② 花がよく作るもの



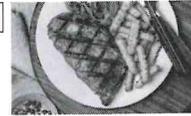
bread  
(パン)



cake  
(ケーキ)



curry and rice  
(カレーライス)



steak  
(ステーキ)

Think  
about  
Yourself

あなたは、職場体験でどこに行きたいですか。



解答例

• I want to go to an elementary school. I want to be a teacher in the future.

(私は小学校に行きたいです。私は将来教師になりたいです。)

• I want to go to an amusement park. I want to talk with the staff there and learn about their jobs.

(私は遊園地に行きたいです。私はそこでスタッフと話して、彼らの仕事について学びたいです。)

## Words

重要  decide [ディサイド]

動 (心に) 決める

重要  yourself [ヨセルフ]

代 あなた自身を [に]

interest(s) [インタレスト [ツ]]

名 興味、関心

lots of ... たくさんの...

bake [ベイク] 動 (オーブンで) 焼く

重要  more [モー]

副 もっと(多く)

重要  perhaps [パハプス]

副 たぶん、おそらく

bakery [ベイカリ]

名 パン店

day-at-work program

[デイ アト ワーク プログラム]

名 職場体験プログラム



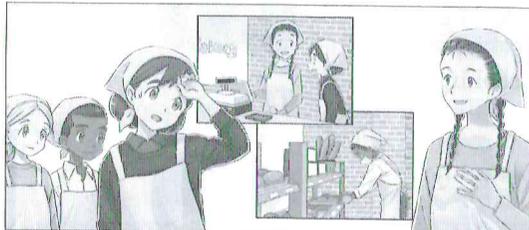
## Scene

## 1

パン店に職場体験に行った花が、そこで働く由香さんと話しています。

? 花たちが忙しかったのはなぜですか。

昼食を買いにたくさんの客が店に来たから



## SCRIPT

*Yuka:* OK everyone, you worked very hard. Let's have something to drink.

由香： さあ、みなさん、がんばって働きましたね。何か飲みましょう。

*Hana:* Phew, we were really busy. So many customers came to the shop to

花： ふう、本当に忙しかったですね。とてもたくさんのお客さんが昼食を買いにお店に

buy lunch.

来ました。

*Yuka:* Yes, I know. Now we don't have enough bread for the evening

由香： そうでしたね。もう夕方のお客さん用のパンが十分にありません。

customers. We need to bake more after the break.

休憩のあと、もっと焼く必要がありますね。



## Check

Many customers came to the shop **to buy** lunch.

(たくさんのお客さんが昼食を買いのためにお店に来ました。)

Let's have something **to drink**.

(何か飲み物を飲みましょう。)

- **不定詞 (to + 動詞の原形)** は、「…するために」と目的を表すことがあります。
- この用法の不定詞は、動詞や文全体を修飾する副詞のはたらきをするので、**副詞用法**と言います。

副詞用法 Many customers came to the shop **to buy** lunch.

「…するために」

「昼食を買いのために」と店に来た目的を表す。

動詞 came を修飾する副詞のはたらきをしている。

- **不定詞** は、(代)名詞のあとに置かれて、「…するための～」 「…するべき～」 という意味を表すこともできます。

- この用法は、直前の(代)名詞を修飾する形容詞のはたらきをするので、**形容詞用法**と言います。

形容詞用法 Let's have something **to drink**.

「…するための～」

この to drink は「飲むための」となる。直前の代名詞 something を修飾する形容詞のはたらきをしている。

## Exercise

**Listen** 職場体験先で働いている人の話を聞きます。

①・②の人物が、それぞれどんなことを、何のためにしているか選ぼう。

解答

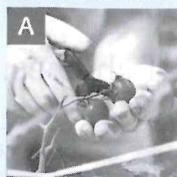


どんなことを ( B )  
何のために ( A )

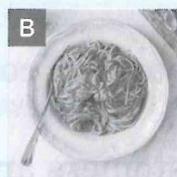
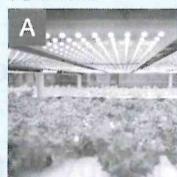


どんなことを ( A )  
何のために ( B )

どんなことを



何のために



**Speak** 何のために次のことをするか話そう。

① listen to music (音楽を聞く)    ② study English (英語を勉強する)    ③ use the internet (インターネットを使う)

例 I listen to music to relax.  
(私はくつろぐために音楽を聞きます。)

《 No.1 》 *Farmer:*  
農場主 :

① I'm a farmer. ② I grow vegetables like carrots and lettuce. ③ I go to university, too. ④ I'm researching new ways to grow vegetables with LED lights. ⑤ With this research, people can grow vegetables all year round and in all kinds of weather.

① 私は農場主です。② 私はにんじんやレタスのような野菜を育てます。③ 私は大学にも行きます。④ 私は LED ライトで野菜を育てる新しい方法を研究しています。⑤ この研究により、人々は1年中、あらゆる天候で野菜を栽培することができます。

《 No.2 》 *Chef:*  
料理人 :

① I'm a chef. ② I have my own Italian restaurant. ③ Every morning, I get fresh vegetables from my own garden to make delicious dishes at the restaurant. ④ It's hard work, but I do it because I want to see people's happy faces.

① 私は料理人です。② 私は自分のイタリアンレストランを持っています。③ 毎朝、私はレストランでおいしい料理を作るために自分の庭から新鮮な野菜を採ります。④ それは大変な仕事ですが、人々の幸せな顔を見たいので、それをします。

## Words

重要  customer(s) [カスタマ(ズ)]

名 (店の)客

relax [リラクス] 動 くつろぐ

## Scene 2

休憩時間に、由香さんが花たちに話しています。

? パン店では毎日何種類のパンを焼いていますか。

20 種類

この a は、「…につき」という意味。  
a day で「1日につき」という意味になる。

前の文の内容 (20 種類のパンを提供し、1日に数回パンを焼くこと) を指し、「そうすることで」という意味になる。

前に出た leftovers を指す。

not ... anything で「何も…ない」という意味。

フロウエイツ  
My bakery provides twenty kinds of bread. I  
私のパン店では 20 種類のパンを提供しています。 私は

セヴラル  
bake them several times a day. That way, even when  
1日に数回パンを焼きます。 そうすることで、お客さんが遅くに

ブレンヂイ チョイス  
customers come late, they have plenty of choices. My  
来ても、いろいろな種類から選ぶことができます。

前に出た customers を指す。  
customers are happy with my shop.

お客さんは、私の店に満足してくれています。

ハウエヴァー レフトウヴァズ  
However, I sometimes have leftovers and throw  
しかし、ときどきパンが残ってしまって、捨てています。

アウェイ ウェイスト  
them away. I don't want to waste anything. To solve  
私は1つもむだにしたいくないのです。 この問題を

ディスカウント  
this problem, I discount my bread after six o'clock.  
解決するために、6時以降にパンを割引します。

イナフ  
This helps, but it's not enough. I still have many  
これは(残り物を減らすことに)効果がありますが、十分ではありません。 私にはまだすべきことがたくさ

things to do.

んあります。

[72 words]



## Listen &amp; Read

話の内容に合うように、パン店が困っていることと、考えられる原因を選ぼう。

解答

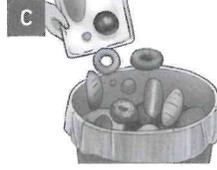
① 困っていること ( C )      ② 考えられる原因 ( A ) ( B )



**A**  
bake several times  
a day  
(1日に数回焼く)



**B**  
provide many kinds  
of bread  
(多くの種類のパンを提供  
する)



**C**  
throw away  
leftovers  
(残り物を捨てる)



**D**  
discount bread  
after six o'clock  
(6時以降にパンを割引  
する)

Think  
about  
Yourself

食べ残しなどを減らすために、あなたはどんなことをしていますか。



解答例

- If I have snacks at home, I do not buy anything new.  
(家にスナック菓子があれば、新しいものを買いません。)
- I do not order too much food at restaurants.  
(私はレストランで食べ物を注文しすぎません。)
- I love ramen, but I can't finish a full bowl. I always order half-size bowls.  
(私はラーメンは大好きですが、1杯は食べきれません。いつもハーフサイズで注文します。)

## Words

- 重要**  provide(s) [プロヴァイド[ズ]]  
動 供給する、与える
- 重要**  several [セヴラル] 形 いくつかの  
 that way そのようにして
- 重要**  plenty [プレんティ] 名 たくさん
- 重要**  choice(s) [チョイス(イズ)]  
名 選ぶこと、選択
- 重要**  however [ハウエヴァ]  
接 しかしながら
- leftover(s) [レフトウヴァ(ズ)]  
名 (特に食事の)残り物、食べ残し

- 重要**  away [アウェイ]  
副 別の方向へ、わきへ
- throw away 捨てる
- waste [ウェイスト] 動 無駄に使う
- discount [ディスカウント]  
動 割引する
- 重要**  enough [イナフ]  
形 (必要を満たすのに)十分な



## Side Story

由香さんが、休憩を終えた花たちに話しかけました。

? 由香さんと花は何を確認していますか。

厨房でのルール

## SCRIPT

この break は「休憩」という意味の名詞。

wear は「着る」だけでなく、「身につける」という意味もある。

Yuka: The **break** is now over. Please review the rules for the kitchen.

由香： さあ、休憩は終わりです。 厨房でのルールをおさらいしましょう。

Hana: We must **wear** masks. We must wash our hands. We must not use our smartphones.

花： マスクをしなくてはなりません。手を洗わなければなりません。スマートフォンを使っ

てはいけません。

Yuka: OK. Let's get back to work.

由香： そうですね。仕事にもどりましょう。

[33 words]



- 「…しなければならない」と言うとき、<must ...> の形を使います。
- 「…してはいけない」と言うとき、<must not ...> の形を使います。

## Exercise

**Talk** Side Story と例を参考にして、①～③の場所のルールをたずね合おう。

- ① library (図書館) ② park (公園) ③ swimming pool (水泳プール)

例 A: What are the rules at the library? (図書館でのルールは何ですか。)

B: You must return books in two weeks. (あなたは2週間以内に本を返さなければなりません。)

**Write** **Talk** で話した、ルールを説明する文を書こう。

解答例 (略)

## Word Bank

【いろいろな  
動作や状態】



be quiet

jump into the pool

eat or drink

play with fireworks

## Words

重要  over [オウヴァ]

副 (終了) 終わって

review [リビュー] 動 見直す

重要  rule(s) [ルール(ズ)] 名 ルール

重要  kitchen [キチン] 名 調理場

重要  must [マスト] 助 …しなければならない

mask(s) [マスク(ス)] 名 マスク

smartphone(s) [スマートフォン(ズ)]

名 スマートフォン

重要  back [バック] 副 もどって

重要  return [リターン] 動 返す

重要  week(s) [ウィーク(ス)] 名 週; 1週間

重要  quiet [クワイエット] 形 静かな

Small  
Talk

Plus+

## Today's Topic

## What do you want to do in the future?

将来は何をしたい？



## Round 1

ペアで話そう！

## 会話の進め方

A



Today's Topic

Tips!

(リアクション+質問)

(質問の答え)

B



## Expressions

将来したいこと

- become a chef  
料理長になる
- build a house  
家建てる
- design clothes  
服をデザインする
- explore Yakushima  
屋久島を探検する
- go to space  
宇宙に行く
- live somewhere new  
どこか新しい場所に住む

Lesson

3



Tips!

理解したことを伝えよう！

相手の話を聞いて自分が理解したことを伝えたり、確認したりしよう。ディスカッションなどでは、話の内容を正確に共有することで、話し合いがスムーズに進みます。

B I want to travel all around the world.

(私は世界中を旅したいよ。)



A

You want to travel around the world. Nice!

(世界中を旅したいんだね。すてきだね！)

+

Where do you want to go first?

(最初にどこへ行きたいの？)

## 対話例

Mark: What do you want to do in the future? (マーク：あなたは将来何をしたい？)

Hana: I want to travel all around the world. (花：私は世界中を旅したいよ。)

Mark: You want to travel around the world. Nice! Where do you want to go first? (マーク：世界中を旅したいんだね。すてきだね！ 最初にどこへ行きたいの？)

Hana: Well, that's a difficult question. Hmm. I want to go to Australia first .... (花：えーと、それは難しい質問だね。ふうむ。私は最初にオーストラリアへ行きたいよ。)

## Round 2

ペアを変えて話そう！

話した人の数だけ星をぬりつぶそう。



- 会話を楽しめたかな？
- 会話を続けることができたかな？



## Round 3

話題を変えて話そう！

Part 1, 2 of the Small Talk of the theme, talk again.

Part 1好きなことや趣味、特技について

Part 2好きなパンについて

## Words

重要  future [フューチャ] 名 将来 chef [シェフ] 名 料理長重要  design [デザイン] 動 デザインする重要  clothes [クロウズ] 名 服 explore [イクスプロー] 動 探検する重要  somewhere [サム(ホ)ウェア]

副 どこかに【で、へ】

『捨てないパン屋』ができるまで



SETTING

ウェブマガジンに『捨てないパン屋』の田村陽至<sup>ようし</sup>さんが紹介されています。

声を出して読んでみよう

As We Grow,  
Dreams Change



成長すると、夢も変化する

名詞用法の不定詞。〈love to + 動詞の原形〉で「…することが大好き」という意味。

- ① Mr. Tamura is a baker. He **loves to bake** bread.  
田村さんはパン屋さんです。パンを焼くことが大好きです。

However, when he was a child, he did not like bread.  
しかし、子どもの頃は、パンが好きではありませんでした。

- ② As a child, Mr. Tamura loved nature. He explored  
幼い頃、田村さんは自然が大好きでした。彼は家の裏の森を探検

前に出た some people を指す。

the forest behind his house. One day he saw some  
アズ  
ビハインド  
していました。ある日、その森の中で何人かの人を見かけ

people in the forest. **They** were cutting down trees **to**  
ビルディング  
デストラクト  
ました。彼らは、建物を建てるために木を切り倒していました。

副詞用法の不定詞。「建てるために」という意味で、目的を表す。

**build** a building. They destroyed his favorite place. This  
シャクト  
shocked him. 田村さんの大好きな場所を壊したのです。こので

shocked him.  
きごとは田村さんに衝撃を与えました。

- ③ After Mr. Tamura studied the environment at  
インヴァイアロメント  
田村さんは大学で環境について勉強したあと、ネイチャーガイドになりました。

university, he became a nature guide. He went to  
ガイド  
モンゴルに行き、日本

前に出た Mongolia を指す。

Mongolia and gave tours to Japanese tourists. **There**, he  
マンゴウリア  
トゥアズ  
人観光客向けにツアーを提供していました。モンゴルでは、

stayed with herders. They lived simply and wasted  
ハーツ  
スイング  
彼は羊飼いたちのところに滞在しました。彼らは質素に生活し、何一つむだにいませんでした。

nothing. This impressed him.  
オスイング  
インプレス  
このことは彼に感銘を与えました。

 Tips for Reading

- 時を表す表現に注目しよう。
- 田村さんが直面した問題と、その解決策に注目しながら読んでみよう。

## 声を出して読んでみよう

④ When Mr. Tamura returned to Japan, his parents

田村さんが日本にもどったとき、彼の両親はパン店についての問題を抱えていました。

were having trouble with their bakery. He was worried,

田村さんは心配して、両親を

so he decided to help **them**. He found a major problem

手伝えることに決めました。

田村さんは、パン店における重大な問題を見つ

with the bakery. It had many leftovers every day

けました。

(パン店)はあまりに多くの種類のパンを作っていたため、毎日

because it made too many kinds of bread.

大量の残り物を抱えていたのです。

⑤ Mr. Tamura started to make only a few kinds of

田村さんは、数種類のパンに絞って作り、より少ない量を焼くことを始めました。

bread and to bake less of it. When he had leftovers, he

残り物があるときには、最後に残ったいくつか

visited local restaurants and shops **to sell** the last few

のパンを販売するために、地元のレストランやお店を訪ねました。

loaves. That way, he sold every loaf. This system was

そうして、彼はすべてのパンを売り切りました。この仕組みは簡単に、環境に

simple and kind to the environment.

やさしいものでした。

⑥ Now the bakery makes only four kinds of bread

今では、このパン店ではたった4種類のパンを作り、何一つむだにしています。

and wastes nothing. Many people love the bread and

たくさんの人々がこのパンとこの店そのものを愛しています。

the bakery itself. Mr. Tamura's dream is **to share** his

田村さんの夢は、若いパン職人たちと彼の知識を共有することです。

knowledge with young bakers.

[223 words]

前に出た his parents を指す。

副詞用法の不定詞。「販売するために」という意味。

名詞用法の不定詞。「共有すること」という意味。

Lesson

3

## Read

記事の概要をとらえよう。



### Guide 1

どんなできごとがあったかを考えながら、時を表す表現に下線を引こう。

#### 解答

教科書 p.34

- ・ 2行: when he was a child (彼が子どもの頃は)
- ・ 3行: As a child (幼い頃)
- ・ 4行: One day (ある日)
- ・ 8-9行: After Mr. Tamura studied the environment at university (田村さんは大学で環境について勉強したあと)

教科書 p.35

- ・ 1行: When Mr. Tamura returned to Japan (田村さんが日本にもどったとき)
- ・ 4行: every day (毎日)
- ・ 7行: When he had leftovers (残り物があるときには)
- ・ 11行: Now (今では)

### Guide 2

田村さんがモンゴルで感銘を受けたことは何ですか。

#### 解答例

モンゴルの人たちが質素で何もむだにしない生活を送っていたこと。



### Guide 3

田村さんがパン店で直面した問題について整理しよう。

#### 解答

問題	毎日多くの商品が ( <u>売れ残る</u> ) 。
原因	パンの ( <u>種類</u> ) が多すぎたこと。
解決策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パンの ( <u>種類</u> ) を減らす。</li> <li>・売れ残ったパンを地域の ( <u>レストランや店</u> ) に売る。</li> </ul>

### ★ Goal ★

田村さんの話に合うように並べよう。

#### 解答

( e ) → ( b ) → ( d ) → ( a ) → ( c )



- (a) I decided to make only a few kinds of bread.  
(私はパンを数種類だけ作ることにしました。)
- (b) I learned to live simply and waste nothing.  
(私は質素に生活し、何一つむだにしないことを学びました。)
- (c) I sold bread to local restaurants and shops.  
(私は地元のレストランや店にパンを売りました。)
- (d) I found a problem with my parents' bakery.  
(私は両親のパン店の問題を見つけました。)
- (e) I worked as a nature guide in Mongolia.  
(私はモンゴルでネイチャーガイドとして働きました。)

## Write

考えや意見を伝えよう。



記事についてもっと知りたいことは何ですか。田村さんに質問したいことを考えよう。

例



Why did you decide to help your parents?

(なぜあなたは両親を手伝うことにしましたか。)

## 解答例

- ・ Why didn't you like bread when you were a child? (子どもの頃、なぜパンが好きではなかったのですか。)
- ・ How long did you stay with herders? (どれくらいの間羊飼いといっしょにいたのですか。)
- ・ When you decided to help your parents, what did they say? (あなたが両親を助けようと決めたとき、両親は何と言いましたか。)
- ・ How will you share your knowledge with young bakers? (若いパン職人とあなたの知識をどのように共有しますか。)

Lesson

3

## Words

- 重要  as [アズ] 前 …の時に
- 重要  behind [ビハインド] 前 …の後ろの
  - cut down ... …を切り倒す
- 重要  building [ビルディング] 名 建物
  - destroy(ed) [ディストロイ(ド)]
    - 動 破壊する
  - shock(ed) [シャクト] 動 衝撃を与える
  - environment [インヴァイアロンメント]
    - 名 環境
  - guide [ガイド] 名 ガイド
  - tour(s) [トゥア(ズ)] 名 ツアー
- 重要  simply [シンプリ] 副 質素に
- 重要  nothing [ナシング] 代 何も…ない
  - impress(ed) [インプレス(ト)]
    - 動 感銘を与える
  - Mongolia [マンゴウリア]
    - 名 モンゴル(国名)
  - herder(s) [ハーダ(ズ)] 名 羊飼い
  - 重要  parent(s) [ペアレント[ツ]] 名 親
  - 重要  worried [ワーリド] 形 心配して
    - decide to ... …することを決心する
  - 重要  major [メイジャ] 形 重要な
  - 重要  less [レス] 代 いっそう少ない量
  - 重要  sell [セル] 動 売る
  - 重要  sold [ソールド] 動 sell(売る)の過去形
  - 重要  system [システム] 名 仕組み
  - 重要  simple [シンブル] 形 簡単な
  - 重要  itself [イトセルフ]
    - 代 (直前の語を強めて)それ自身
  - 重要  share [シェア] 動 共有する
    - knowledge [ナリヂ] 名 知識
    - loaf, loaves [ロウフ][ロウヴズ]
      - 名 パンのひとつかたまり

# Language Focus 3

to + 動詞の原形 [to 不定詞]、  
must



→ Lesson 3

## Scene 『宿題をするには…』



(Mom お母さん aloud 声に出して brain 脳)

## Form



動画で  
チェック!

### 1 to 不定詞 3つの用法

〈to + 動詞の原形〉の形を「to 不定詞」と言います。

#### 名詞用法 I want to help animals.

「…すること」 「動物を助けること」 = 名詞のはたらき → 目的語になっている  
(私は動物を助けたいです。)

#### 主語になる

#### To read books is interesting.

「本を読むこと」 → 主語になっている  
(本を読むことはおもしろいです。)

#### 補語になる

#### My dream is to be a vet.

「私の夢」 = 「獣医になること」 → 補語になっている  
(私の夢は獣医になることです。)

#### 動詞の目的語

Amy wants the book.  
(エイミーはその本がほしいです。)

Amy wants to read  
the book.

(エイミーはその本  
を読みたいです。)

the book も to read  
the book も動詞の目的  
語になっている。

## 副詞用法 Many customers came to the shop to buy lunch.

「…するために～」(多くの客が昼食を買うためにその店にきました。)

「昼食を買うために」=副詞のはたらき→動詞を説明している

### Why ...? の質問に対して答えるとき

〈to + 動詞の原形〉を使って目的を表すことができる。

## Why did you go to Osaka? — To meet my friends.

(あなたはなぜ大阪に行きましたか。)

「会うために」→大阪に行った目的を表す  
(友だちに会うためです。)

## 形容詞用法 Let's have something to drink.

「…するための～」(何か飲むものを飲みましょう。)

「飲むための」=形容詞のはたらき→名詞を説明している

〈to + 動詞の原形〉が something を後ろから修飾しているね。



### よく使う言い方

something to read (読むための何か→何か読むもの)

many things to do (するための多くのこと→多くのすべきこと)

## 2 must 「…しなければならない」「…してはいけない」

We must wash our hands. (手を洗わなければならない)(義務)

We must not use our smartphones.  
(スマートフォンを使ってはいけない)(禁止)

### Try



自転車の交通ルールを書いたステッカーを作って、自転車置き場に貼ることになったよ。グループで話し合いながらステッカーを作ろう。

例 A: What should we do when we ride a bike?

(私たちは自転車に乗るとき、何をすべきですか。)

B: We must use a light at night.

(私たちは夜に電灯を使わなければなりません。)

[should …すべきである]

ボイスメッセージ



SETTING

オリビアおばあさんから、<sup>なつみ</sup>夏海宛てにボ  
イスメッセージが届きました。

Listen

ボイスメッセージを聞いて、必要な情報をとらえよう。



SCRIPT

Olivia:

オリビア:

Hi, Natsumi. This is Grandma. You're planning my birthday party. Thank you. I can't  
こんにちは、夏海。おばあちゃんだよ。 私の誕生日パーティーを計画しているんだってね。ありがとう。 次の誕生

believe I'll be seventy on my next birthday. You asked me two questions.

日で70歳になるなんて、信じられないよ。 質問が2つあったね。

First, when am I free? Every Monday and Friday, I have a knitting class at the  
最初は、いつ私が空いているかだね。毎週月曜日と金曜日は公民館で編み物教室があるんだ。

community center. And this week on Wednesday, I'm going to have dinner and then watch  
それと、今週の水曜日はお友だちと夕食に行っていて、ミュージカルを見に行くんだよ。

a musical with friends. On the next day, I might be tired, so that day is not good either.

翌日は、疲れているかもしれないから、その日も難しいね。

That leaves Sunday, Tuesday, and Saturday. Which is best for you?

そうすると、日曜日、火曜日、土曜日が残るね。 あなたはどの日がいいかしら?

Your next question is my favorite color, right? Let's see. When it comes to something  
次の質問は、私の好きな色だったね? そうだねえ。着るものに関しては、ちょうど今は青

to wear, right now, I'm wearing a blue sweater and black pants. How about furniture? I'm  
いセーターと黒のズボンを着ているよ。 家具はどうか? 黄色

sitting on a blue sofa with yellow cushions. So you may be thinking blue is my favorite  
いクッションが置いてある、青いソファに座っているね。だから青が私の好きな色だと考えているかもしれないけど、

color, but actually, it's not. My favorite color is red!

実は違うんだ。 私の好きな色は赤だよ!

So, I'll see you next week.

それじゃあ、来週会おうね。

## 解答

夏海の質問	答え
Q1 予定が空いている日	日曜日、火曜日、土曜日 (Sunday, Tuesday, Saturday)
Q2 好きな色	赤 (red)

### 1st Listening

ボイスメッセージを聞いて、おばあさんの答えをメモにまとめよう。

### 2nd Listening

聞き取れなかった部分に注意しながら、もう一度聞いてみよう。

### 3rd Listening

p.62 の SCRIPT を見ながら音声を確認しよう。

### Think

あなたが夏海ならオリビアおばあさんに何をプレゼントしますか。また、それはなぜですか。



### 解答例

- Red blanket[cushion / towel / pajamas ...]. Her favorite color is red. (赤いブランケット[クッション/タオル/パジャマ]です。彼女のお気に入りの色は赤です。)
- Scarf[socks / shirt ...]. She often goes out with her friends. She can wear it[them] then. (スカーフ[靴下/シャツ]です。彼女はよく友達と出かけます。彼女はそのときそれ[それら]を身につけることができます。)
- Knitting books[yarn ...]. She goes to a knitting class. She will like them[it]. (編み物の本[糸]です。彼女は編み物教室に行きます。彼女はそれら[それ]を気に入るでしょう。)
- Red bag. She can put her knitting tools in the bag. And, red is her favorite color. (赤いかばんです。彼女はそのかばんに編み物の道具を入れることができます。それに赤は彼女のお気に入りの色です。)
- Red roses. I want to give flowers to her. She likes red, so roses will be perfect. (赤いバラです。私は彼女に花をあげたいです。彼女は赤が好きなので、バラがぴったりです。)

オリビアおばあさんは、いろいろなことを話しているよ。夏海の質問の答えに注目して聞こう。



**BONUS** 別のボイスメッセージを聞いてみよう。

### Sounds

次の英文を聞いて、発音されない文字に下線を書こう。

### 解答

- I have a knitting class.  
(編み物教室があります。)
- I'm going to have dinner.  
(夕食に行くつもりです。)
- I'm sitting on a blue sofa.  
(青いソファーにすわっています。)



[sofa ソファー]

## Words

- community [コミュニティ]  
名 (地域) 社会(国、市、町、村など)、(生活) 共同体

**重要**  center [センタ] 名 …センター

**重要**  either [イーザ] 副 …もまた

furniture [ファニーチャ] 名 家具

**重要**  actually [アクチュアリ] 副 実は

knitting [ニテイング] 名 編み物

## Expressions

- knitting class  
編み物教室
- community center 公民館
- ... not ~ either  
…もまた～ない
- when it comes to ...  
…に関しては
- sweater セーター
- pants スボン
- furniture 家具
- actually 実は



## SETTING

世界中の中学生が参加する「夢」をテーマにしたスピーチコンテストが開催されています。将来したいことや、夢についてスピーチをしよう。

## Step

★ 1



花、陸、マークのスピーチを聞こう。

## SCRIPT

*Hana:*

花:

- ① Hi. ② My name is Tanaka Hana.
  - ③ My dream is to play soccer overseas.
  - ④ I started soccer when I was five years old. ⑤ Now I play in the school soccer club.
  - ⑥ One time, we played against a team from the United States. ⑦ The players were skillful.
  - ⑧ The game was exciting, and I learned a lot. ⑨ If I go overseas, I can meet other good players and learn from them, too.
  - ⑩ I will practice hard, and hopefully my dream will come true.
  - ⑪ Thank you for listening.
- ① こんにちは。② 私の名前は田中花です。  
③ 私の夢は海外でサッカーをすることです。  
④ 私は5歳のときに、サッカーを始めました。⑤ 今、私は学校のサッカー部でプレーしています。  
⑥ かつて、私たちはアメリカのチームと対戦しました。⑦ その選手たちは上手でした。⑧ 試合はわくわくし、多くのことを学びました。⑨ 海外に行けば、ほかの優れた選手に会うことができ、彼らから学ぶこともできます。  
⑩ 一生懸命練習して、夢が叶うといいなと思います。  
⑪ ご清聴ありがとうございました。

*Riku:*

陸:

- ① Hello. ② I'm Kato Riku.
  - ③ I want to be like my cousin, Suzu. ④ She's really cool.
  - ⑤ First, I like her character. ⑥ She's friendly and easygoing. ⑦ She always looks on the bright side.
  - ⑧ Second, she often tries something new. ⑨ She was a chef, but now she is traveling around the world. ⑩ She takes videos about her travels for her website. ⑪ She has thousands of fans.
  - ⑫ I'll do my best to be like her.
  - ⑬ Thank you.
- ① こんにちは。② 私は加藤陸です。  
③ 私はいとこのすずのようになりたいです。④ 彼女はとてもしっかりしています。  
⑤ 最初に、私は彼女の性格が好きです。⑥ 彼女は人なつこくて、のんびりしています。⑦ 彼女はいつも物事の明るい面を見ます。  
⑧ 2つ目に、彼女はよく新しいことに挑戦します。⑨ 彼女は料理人でしたが、今は世界中を旅しています。⑩ 彼女は自分のウェブサイト用に旅行に関する動画を撮影しています。⑪ 彼女には何千人ものファンがいます。  
⑫ 私は彼女のようにするために全力を尽くします。  
⑬ ありがとうございました。

Mark:

マーク:

① Hi, everyone. ② I'm Mark Davis.

③ My dream is to be a vet. ④ I want to help sick animals.

⑤ I have a cat, Linda. ⑥ She likes to run and jump. ⑦ One day, for some reason, she couldn't walk. ⑧ I took her to a vet. ⑨ He did many things to help Linda, but nothing worked. ⑩ However, he never gave up. ⑪ After two months, he finally found some good medicine, and Linda got better.

⑫ I want to be a vet like him. ⑬ So now, I'm studying about animals with books and video clips.

⑭ Thank you.

① こんにちは、みなさん。② 私はマーク・デイビスです。

③ 私の夢は獣医になることです。④ 私は病気の動物たちを助けたいです。

⑤ 私はリンダというネコを飼っています。⑥ 彼女は走ったりとんだりすることが好きです。⑦ ある日、何らかの理由で彼女は歩けなくなってしまいました。⑧ 私は彼女を獣医に連れて行きました。⑨ 彼はリンダを助けるために、たくさんの方を頼りましたが、何も効果がありませんでした。⑩ しかし、彼はあきらめませんでした。⑪ 2か月後、彼はついに良い薬を見つけ、リンダは快復しました。

⑫ 私は彼のような獣医になりたいです。⑬ そういうわけで今は、本やビデオで動物について勉強しています。

⑭ ありがとうございます。

### 解答例



将来したいこと・夢

・海外でサッカーをプレーする。

理由・きっかけ

・アメリカのチームと対戦したときに、相手の選手たちが上手でわくわくし、多くのことを学んだ。

・海外に行けば、ほかの(国の)優れた選手たちに会うことができ、彼らから学べる。

補足

・5歳からサッカーをやっていて、今は学校のサッカー部に所属している。



将来したいこと・夢

・いとこの「すず」のようにになりたい。

理由・きっかけ

・彼女の人なつこくて、のんびりした性格が好き。いつも物事の明るい面を見る。

・よく新しいことに挑戦している。

補足

・すずはもともと料理人をやっていたが、今は世界中を旅している。

・旅の動画をウェブサイトに投稿していて、たくさんファンがいる。



将来したいこと・夢

・獣医になって病気の動物を助けたい。

理由・きっかけ

・飼っているネコのリンダが歩けなくなってしまったときに、獣医があきらめずに薬を探し出し、リンダを助けてくれた。

補足

・今は、動物について本やビデオで勉強している。

Step

2



Step

1

のスピーチをもう一度聞こう。

(1) 3人のスピーチの構成を確認しよう。 **解答例** (略)

(2) 3人が発表するときどんな工夫をしているか、ペアやグループで話し合おう。

### 解答例

#### 内容について

聞き手が理解・共感しやすいように…

- ・最初に「将来したいこと・夢」を伝えている。
- ・理由やきっかけをつけ加えている。
- ・自分の経験や気持ちを交えて話している。
- ・最後にこれからのことについて伝えている。

#### 表演動画について

- ・聞き手の方を見て話している。
- ・適切な人きさの声で話している。
- ・適切な間(ポーズ)をとって話している。

Step

3



スピーチの内容を考えて、メモや原稿を作ろう。

(1) 将来したいことや、夢について考えよう。

### 解答例

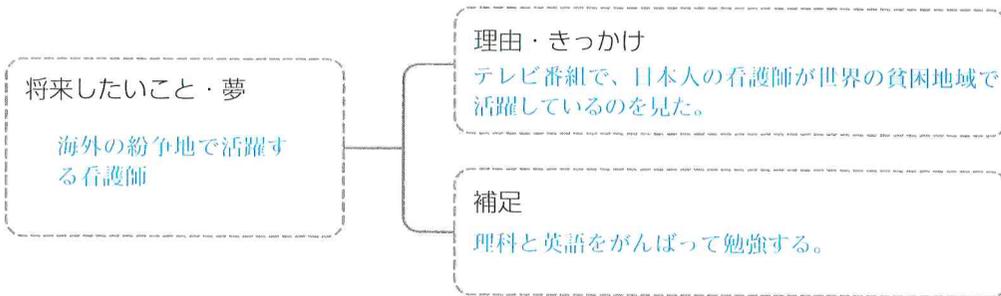
- どんなことをしたい? : 世界で困っている人を助けたい
- どんな人になりたい? : いろいろなことに挑戦できる人
- どんな仕事に就きたい? : 看護師(海外の紛争地で活躍する看護師)
- その他 : 英語をしっかり勉強したい

あなたの将来したいことや、夢を伝えるためにふさわしい構成を考えよう。



(2) (1) で考えたことを整理しよう。

### 解答例



(3) スピーチのメモや原稿を書こう。

**解答例** My dream is to be a nurse. As a nurse, I want to help people in need. One day, I was watching a TV program about Japanese nurses around the world. They helped people in dangerous places. They were really cool. I wanted to be like them. Now, I'm studying hard, especially science and English. I'll do my best to help people in need.

(私の夢は看護師になることです。看護師として、困っている人々を助けたいです。ある日、私は世界中にいる日本人の看護師についてのテレビ番組を見ていました。彼らは危険な場所にいる人々を助けていました。彼らは本当にかっこよかったです。私は彼らのようになりたいです。今、私は特に理科と英語を一生懸命勉強しています。私は困っている人々を助けるために全力を尽くすつもりです。)

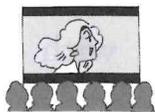
(4) ペアでスピーチの練習をし、気づいたことをアドバイスしよう。

**解答例** (略)



**Goal** 🔄 スピーチ動画を撮影し、グループやクラスでシェアしよう。

**Word Bank** 【職業など】



actor  
(俳優)



doctor  
(医者)



police officer  
(警察官)



scientist  
(科学者)

- interview musicians 音楽家にインタビューする
- help people in need 困っている人々を助ける
- My dream is .... 私の夢は…です。
- I have two reasons. 2つ理由があります。

- do volunteer work ボランティア活動をする
- be confident in myself 自分に自信を持っている
- in the near future 近い将来(に)
- I'm interested in .... 私は…に興味があります。

**Words**

**重要**  interview [インタビュー]  
動 インタビューする

**重要**  volunteer [ヴァランティア]  
名 ボランティア

**重要**  reason(s) [リーズン(ズ)] 名 理由

**重要**  interested [インタレストイド]  
形 興味をもった

actor [アクタ] 名 俳優

doctor [ダクタ] 名 医者

police [ポリース] 名 警察

scientist [サイエンティスト]  
名 科学者

musician(s) [ミュージシャン(ズ)]  
名 音楽家



## The Tale of Peter Rabbit

ピーターラビットのおはなし

ピーターラビットは、お母さんと3人の姉妹と一緒に暮らしています。いたずら好きのピーターに、いったいどんなことが起こるのでしょうか。

声を出して読んでみよう



### Tips for Reading

- 時や場所を表す表現に注目しよう。
- 登場人物の気持ちを考えながら読んでみよう。

「昔々」(おとぎ話を始めるときの決まり文句)

① **Once upon a time**, Peter Rabbit lived with his mother and sisters.

昔々、ピーターラビットはお母さんと姉妹たちと一緒に暮らしていました。

「…するとき」という意味の接続詞。

mother and sisters.

② **One day** their mother said, "**When** you go

ある日、お母さんが言いました。

「外に行くときは、決してマ

never を使った否定の命令文。「決して…してはいけない」という強い禁止を表す。

**outside**, **never** go into Mr. McGregor's garden.

グレガーさんの畑に入ってはいけませんよ。

**When** your father went **there**, Mr. McGregor

あなたたちのお父さんは、そこに行ったときに、マクレガーさんに捕まえられて、パイに入れられ

**caught him and put him in a pie.**"

てしまったのですよ。」

前に出た Mr. McGregor's garden を指す。

声を出して読んでみよう

③ Peter's sisters were good rabbits, but Peter was  
ピーターの妹たちはよい子でしたが、ピーターはいたずら好きでした。

naughty. He went straight to the garden. He ate some  
彼はまっすぐにマグレガーさんの畑に行っていました。(そして)ハツカダイ

ラディシズ  
radishes.

コンを何本か食べてしまいました。



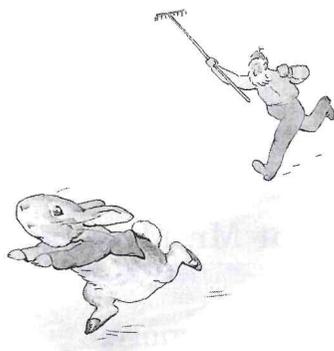
④ When Peter was looking for パースリ parsley, he saw  
ピーターがパセリを探しているときに、マグレガーさんの姿が目に入りました。

Mr. McGregor. ジャスト Just then, Mr. McGregor looked up and  
ちょうどそのとき、マグレガーさんが顔を上げ、ピーターに気がつきま

ノウティスト noticed him. Peter turned and ラシュト rushed away. "Stop!  
した。ピーターは向きを変えて、大急ぎで走り去りました。マグレガー

シャウト Stop!" Mr. McGregor shouted.

さんは、「止まれ！ 止まるんだ！」と叫びました。



When ... の中に過去進行形が使われていて、「...していたときに」という意味を表す。

声を出して読んでみよう

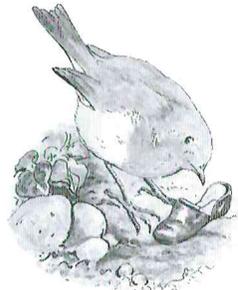
and の前後に同じ語を置くと、「どんどん…する」など反復や継続の意味になる。

one shoe は「片方の靴」、the other shoe は「もう片方の靴」という意味で、対になっている。

⑤ Peter **ran and ran**. He lost **one shoe** among the  
 ピーターは走り続けました。 (靴が脱ぎ捨て) 片方の靴をキャベツ畑の中で、もう

**cabbages and the other shoe** among the potatoes. That  
 片方をジャガイモ畑の中でなくしてしまいました。 (それでも)

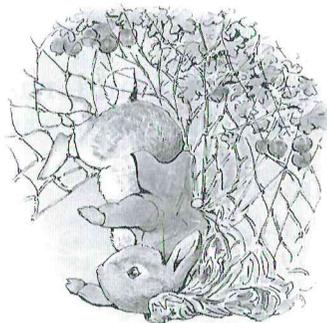
**didn't stop him. He ran on four legs.**  
 彼は止まりませんでした。 4本の脚を使って走り続けました。



⑥ **Suddenly, Peter ran into a net. The net caught**  
 サドンリ 突然、ピーターはネットに突っ込みました。 ネットは新しいジャケット

**the button of his new jacket. He couldn't move. He**  
 ボタン the ボタンに引っかかりました。 彼は身動きが取れなくなりました。ピーター

**wriggled out of his jacket and started to run again.**  
 リクルド ターは、身をよじってジャケットから出ると、再び走り出しました。



⑦ **Finally, Peter hid in a watering can. He thought**  
 ヒド ウォータリング キャン ソート ついにピーターは、じょうろの中に隠れました。 ピーターはもう大丈夫

**that he was safe, but Mr. McGregor found him. Peter**  
 セイフ 夫だと思いました。しかし、マクレーガーさんはピーターを見つけたのです。 ピーター

**jumped out and ran some more.**  
 は(じょうろから)飛び出して、さらに走りました。

声を出して読んでみよう

⑧ At last Peter got home. He was very tired. His <sup>タイアド</sup> mother <sup>お母さ</sup> wondered, “What happened?” She didn’t ask.

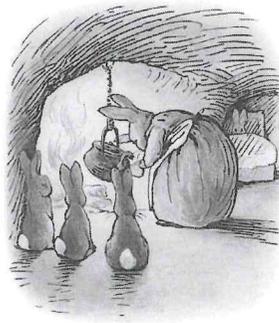
やっとのことで、ピーターは家にたどり着きました。彼はとても疲れていました。  
ワンダド  
んは「何があったのだろうか?」と思いました。  
(しかし,)何も問いたしませんでした。

Whatが主語の疑問文で、「何が起こったのですか。」という意味になる。

She just put Peter to bed and made <sup>キャママイル</sup> chamomile tea for

him.

⑨ “Good night, Peter.”  
「おやすみ、ピーター。」



[203 words]

## Read

物語の概要をとらえよう。



### ★ Goal ★

(1) 物語のあらすじに合うように、[ ] に番号を書こう。

### 解答

(2) ピーターの気持ちの移り変わりを想像して、A～Dの場面に合うものを( )に書こう。

(a) ぎょっ

(b) はらはら

(c) へとへと

(d) わくわく

A



[ 2 ] ( a )

B



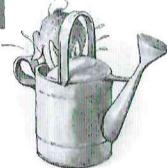
[ 4 ] ( c )

C



[ 1 ] ( d )

D



[ 3 ] ( b )

## Words

- 重要**  outside [アウトサイド] **副** 外へ
- 重要**  caught [コート]  
**動** catch(つかまえる)の過去形
- 重要**  catch [キャチ] **動** つかまえる
- McGregor [マグレガ] **名** マグレガー(姓)
- radish(es) [ラディシュ[イズ]]  
**名** ハツカダイコン
- parsley [パースリ] **名** パセリ
- 重要**  just [ジャスト] **副** ちょうど
- 重要**  notice(d) [ノウティス(ト)]  
**動** 気がつく
- rush(ed) [ラシュ(ト)]  
**動** 勢いよく走る
- shout(ed) [シャウト[ティド]] **動** 叫ぶ
- suddenly [サドンリ] **副** 突然
- net [ネット] **名** 網
- button [ボタン] **名** ボタン
- jacket [ジャケット] **名** ジャケット
- hid [ヒド] **動** hide(隠れる)の過去形
- hide [ハイド] **動** 隠れる
- watering [ウォータリング]  
**名** 水まき(用)の
- can [キャン] **名** 缶
- watering can [ウォータリング キャン]  
**名** じょうろ
- 重要**  thought [ソート]  
**動** think(思う)の過去形
- safe [セイフ] **形** 安全な
- wriggle(d) [リグル(ド)] **動** 身をよじる
-   leg(s) [レグ(ズ)]  
**名** (人・動物などの)足
- at last ついに
- get home 帰宅する
- 重要**  wonder(ed) [ワンダ(ド)]  
**動** …かしらと思う
- chamomile [キヤママイル]  
**名** カモミール(植物)
-   tired [タイアド]  
**形** 疲れて

**1** 次の英語は日本語に、日本語は英語になおしなさい。(各3点)

- (1) several \_\_\_\_\_ (2) however \_\_\_\_\_  
 (3) yourself \_\_\_\_\_ (4) 週、1週間 \_\_\_\_\_  
 (5) もっと(多く) \_\_\_\_\_ (6) 建てる、造る \_\_\_\_\_

**2** 意味が通るように、( ) 内から適する語を選んで○で囲みなさい。(各4点)

- (1) The shop has many kinds ( of, with, about ) books.  
 (2) Let's get back ( at, to, for ) our bus. Where is it?  
 (3) ( On, At, In ) last I found the book.  
 (4) Please throw ( at, of, away ) the trash.

**3** 日本語に合うように、\_\_\_\_\_ に適切な語を書きなさい。(各6点)

- (1) トムは私に会いに来ました。Tom came \_\_\_\_\_ me.  
 (2) その少女は絵をかくことが好きです。  
 The girl likes \_\_\_\_\_ pictures.  
 (3) あなたは何か読む本がほしいですか。  
 Do you want any books \_\_\_\_\_ ?  
 (4) 彼の夢は俳優になることです。  
 His dream is \_\_\_\_\_ an actor.  
 (5) この町には訪れる場所がたくさんあります。  
 This town has many places \_\_\_\_\_ .  
 (6) 何か食べ物がほしいですか。  
 Do you want anything \_\_\_\_\_ ?

**4** 日本語に合うように、( ) 内の語(句)を並べかえなさい。ただし、文頭にくる語は大文字で始めること。(各6点)

- (1) 私の夢は世界中を旅行することです。( to / is / travel / dream / my / around / world / the ).  
 \_\_\_\_\_ .  
 (2) 彼女はトムとテニスをするために公園に行きました。  
 She ( to / went / the / park / tennis / with / play / Tom / to ).  
 She \_\_\_\_\_ .  
 (3) 私には私を助けてくれる友だちが数人います。( to / have / I / me / some / help / friends ).  
 \_\_\_\_\_ .  
 (4) 彼は英語を勉強するためにロンドンに来ました。  
 He ( to / study / came / London / English / to ).  
 He \_\_\_\_\_ .  
 (5) 私たちは次の日曜日に映画が見たいです。  
 We ( next Sunday / to / watch / want / a movie ).  
 We \_\_\_\_\_ .

**1** 次の英語は日本語に、日本語は英語になおしなさい。(2点×6)

- |                    |                     |
|--------------------|---------------------|
| (1) half _____     | (2) finish _____    |
| (3) against _____  | (4) ちょうど、まさに _____  |
| (5) (心に) 決める _____ | (6) …の間に[で、の] _____ |

**2** 日本語に合うように、\_\_\_\_に適切な語を書きなさい。(2点×5)

- (1) 彼は今日テレビを見る時間がありません。  
He doesn't have time \_\_\_\_\_ TV today.
- (2) 彼は彼女からその本を借りるつもりです。  
He \_\_\_\_\_ the book from her.
- (3) あなたはこのコンピュータを使いたいですか。  
Do you want \_\_\_\_\_ this computer?
- (4) 美しいので、人々はこの花が大好きです。  
People love this flower \_\_\_\_\_ it \_\_\_\_\_ beautiful.
- (5) 私はあなたを助けられるといいなと思います。  
I \_\_\_\_\_ I can help you.

**3** 次の文を指示に従って書きかえるとき、\_\_\_\_に適切な語を書きなさい。(3点×6)

- (1) They are going to play soccer after school. (疑問文にして、Yesで答える。)  
\_\_\_\_\_ they \_\_\_\_\_ to play soccer after school?  
— Yes, they \_\_\_\_\_.
- (2) He will like this book. (「きっと…だ」という意味の文にする)  
I \_\_\_\_\_ he will like this book.
- (3) What will you do? (「もし明日晴れたら」という意味を加えて)  
\_\_\_\_\_ it \_\_\_\_\_ sunny tomorrow, what will you do?
- (4) You take pictures here. (「…してはいけません」という意味の文にする)  
You \_\_\_\_\_ take pictures here.
- (5) Why did you go to the library? (疑問文に対する答えになるように)  
\_\_\_\_\_ do my homework.
- (6) My sister is running in the park. (文末に then を加えて過去進行形の文に)  
My sister \_\_\_\_\_ in the park then.

**4** 日本語に合うように、( ) 内の語を並べかえなさい。ただし、文頭にくる語は大文字で始めること。(5点×5)

(1) 私が起きたとき、姉は朝食を食べていました。

My sister ( when / was / up / got / having / I / breakfast ).

My sister \_\_\_\_\_.

(2) 私は、彼女が正しいと思います。( is / I / she / right / that / think ).

\_\_\_\_\_.

(3) ケンは花火を見にたくさんの場所を訪ねました。

Ken ( visited / places / many / see / fireworks / to ).

Ken \_\_\_\_\_.

(4) あなたは何か飲むものを持っていますか。( you / to / do / drink / anything / have )?

\_\_\_\_\_?

(5) もしあなたが来ることができれば、彼女はうれしいでしょう。

She ( if / happy / will / come / you / be / can ).

She \_\_\_\_\_.

**5** 次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。(6点×4)

Mr. Tamura is a baker. He loves to bake bread. However, when he was a child, he did not like bread.

( ① ) a child, Mr. Tamura loved nature. He explored the forest behind his house. One day he saw some people in the forest. ② They ( to / trees / down / were / build / a / cutting / building ). They destroyed his favorite place. This shocked him.

After Mr. Tamura studied the environment at university, he became a nature guide. He went to Mongolia and gave tours to Japanese tourists. There, he stayed with herders. They lived simply and wasted nothing. ③ This impressed him.

(1) ( ① ) に、「…の時に」という意味の語を入れなさい。

\_\_\_\_\_.

(2) 下線部②の英文が「彼らは建物を建てるために木を切り倒していました。」という意味になるように、( ) 内の語を並べかえなさい。

They \_\_\_\_\_.

(3) 下線部③が指す内容を日本語で答えなさい。

\_\_\_\_\_.

(4) 英文の内容に合うように、次の質問に英語で答えなさい。

What did Mr. Tamura study at university?

\_\_\_\_\_.

**6** 次の質問に、あなた自身の立場で英語で答えなさい。(11点)

What do you want to be in the future?

\_\_\_\_\_.

\_\_\_\_\_.